

■わんぱくプラザ矢倉っ子

(矢倉学区未来のまち協議会・わんぱくプラザ矢倉っ子実行委員会)

1 【活動の趣旨】

心豊かで健やかな子どもの成長と、居場所づくりを目的に年間6回の講座活動を実施、子どもの健全育成に取り組む。

2 【特徴的な活動内容】

○創作ひろば

わんぱくの創作ひろばを6月4日(土)に開催しました。この事業は立命館大学ボランティアサークルとのコラボで実現したもので、大人15名、子ども24名と多くの参加を得、スイーツデコレーションを小さな手で懸命につくっている姿が印象的でした。



○子ども防災キャンプ宿泊体験学習

小学4～6年生を対象に、まちづくりセンターを利用し子ども防災キャンプを開催しました。「大地震などの災害時に自らの命を守る術」や「長期に渡る避難生活の過ごし方」などを、子どもたちから体験し、知識を得ていけば“いざ”という時に役立つと思います。訓練内容も、放水訓練、段ボールベットやテントの設営、喜んで入ったドラム缶風呂、他盛り沢山の学習となり、参加者には楽しいキャンプとなった。



3 【実施に当たっての工夫】

実施に当たっては、事業の継続性と役員やボランティアそして参加者の安全を確保することを心がけている。講師においては創作ひろばでは大学生、防災においては矢倉学区災害対策本部の隊員の協力を得ての実施は大きな力となる。

4 【事業の成果】

参加者が楽しめる内容にしていくことで、参加者が増え、満足感、達成感を味わうことができた。今後もわんぱくプラザ全6講を含め創意工夫をし楽しめる講座にしていく。

5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

ボランティア参加を含め中高生の参画は欠かせなく、課題として残る。また、立命館との連携は、まち協の他の事業でもコラボ開催を進める。